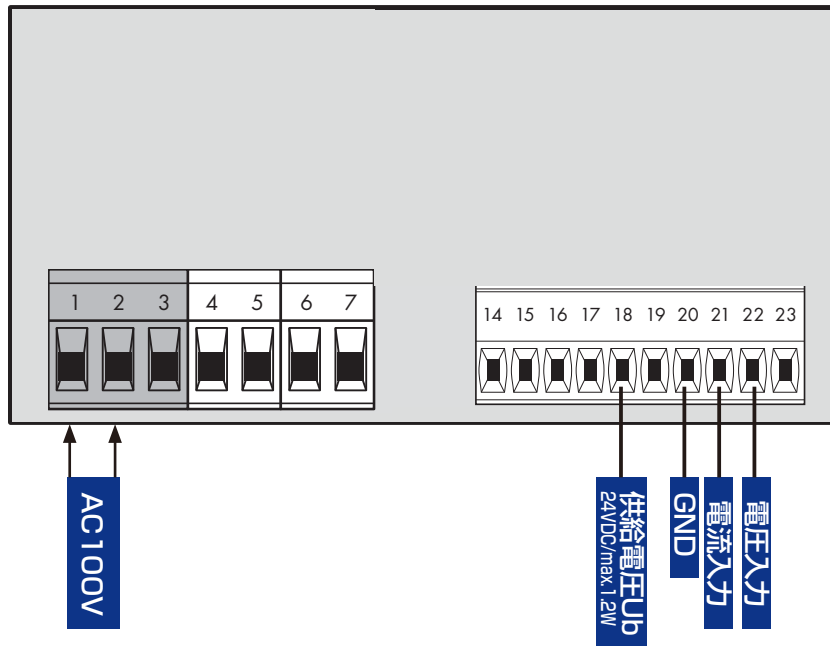




MAP4000 シリーズ  
表示付き多機能計測装置  
設定手順

■ 接続



■ 接続例

RFC4800シリーズ(シングルタイプ)を接続する場合の配線をご紹介します。

●電流出力タイプ  
RFC-4851-...-2-...-

緑 →18番  
白 →21番  
茶 →20番

●電圧出力タイプ  
RFC-4851-...-1-...-

緑 →18番  
白 →22番  
茶 →20番

信号	ケーブル
電源 (Ub)	緑
出力	白
GND	茶
未使用	黄



■ エラーコード

エラーコードが表示された場合、下記の処置を取ってください。

エラー	原因	処置
E10Un	入力値が入力範囲より小さい	入力値を入力範囲内になるよう再設定してください。
E10v	入力値が入力範囲より大きい	入力値を入力範囲を超えないように再設定してください。

※数値表示に戻りたい場合は一番左のボタンを押してください。

## ■ 操作パネル



① ② ③ ④ ⑤

- ① メニューから離れる。編集終了。
- ② レベルを戻す。上位の桁に移動する。
- ③ 選択肢を戻す。下がる (数値)
- ④ 選択肢を進める。上がる (数値)
- ⑤ 選択を決定。セッティングを決定。

※ご使用時、数値表示に戻りたい場合は ① を押ししてください。

## ■ 設定手順 (0-10 V または 4-20mA)



- (1) 電源を入れ、①を押しながら⑤を押す。  
「TYPE」と表示されたら、⑤を押して決定する。



- (2) ③④を押すと表示が切り替わるので、「PM」を表示させ  
⑤を押して決定する。



- (3) ③④を押すと表示が切り替わるので、「MODE」表示  
されたら、⑤を押して決定する。



- (4) ③④を押すと表示が切り替わるので、「0-10V」を表示させ、  
⑤で決定する。(※ 4-20 mA 表示の場合は「4-20 mA」を選択)



- (5) 下限値を設定します。  
「MIN A」が表示されたら⑤で決定。  
下限値「0」になるように②③④のボタンを使って数値を設定する。(※ 4-20 mA 表示の場合は「4」を設定)  
ポイント：上位の桁設定には ②のボタンで桁移動ができます。



- (6) 上限値を設定します。  
「MAX A」が表示されたら⑤で決定。  
上限値「10」になるように②③④のボタンを使って数値を設定する。(※ 4-20 mA 表示の場合は「20」を設定)  
ポイント：上位の桁設定には ②のボタンで桁移動ができます。



- (7) 小数点位置を決定します。  
「FORM A」が表示されたら⑤で決定する。  
小数点位置を③④を使って選択し、⑤で決定する。



- (8) 「MENU」が表示されたら、①を押して完了します。

## ■ 設定手順（表示値を角度、長さにしたい場合）



- (1) 電源を入れ、①を押しながら⑤を押す。  
「TYPE」と表示されたら、⑤を押して決定する。



- (2) ③④を押すと表示が切り替わるので、「PM」を表示させ  
⑤を押して決定する。



- (3) ③④を押すと表示が切り替わるので、「MODE」表示  
されたら、⑤を押して決定する。



- (4) ③④を押すと表示が切り替わるので、「0-10V」を  
表示させ、⑤で決定する。（※ 4-20 mA 表示の場合は「4-20  
mA」を選択）



- (5) 下限値を設定します。  
「MIN A」が表示されたら⑤で決定。  
②③④のボタンを使って下限値を設定する。

注意：novotechnik 社製品を接続してご使用の場合、P4  
「novotechnik 社製品電圧出力タイプの0V位置算出方法」をご  
参照ください。（※ 4-20 mA 表示の場合は「4」を設定）

ポイント：上位の桁設定には ②のボタンで桁移動ができます。



- (6) 上限値を設定します。  
「MAX A」が表示されたら⑤で決定。

上限値「10」になるように②③④のボタンを使って数値を  
設定する。（※ 4-20 mA 表示の場合は「20」を設定）  
ポイント：上位の桁設定には ②のボタンで桁移動ができます。



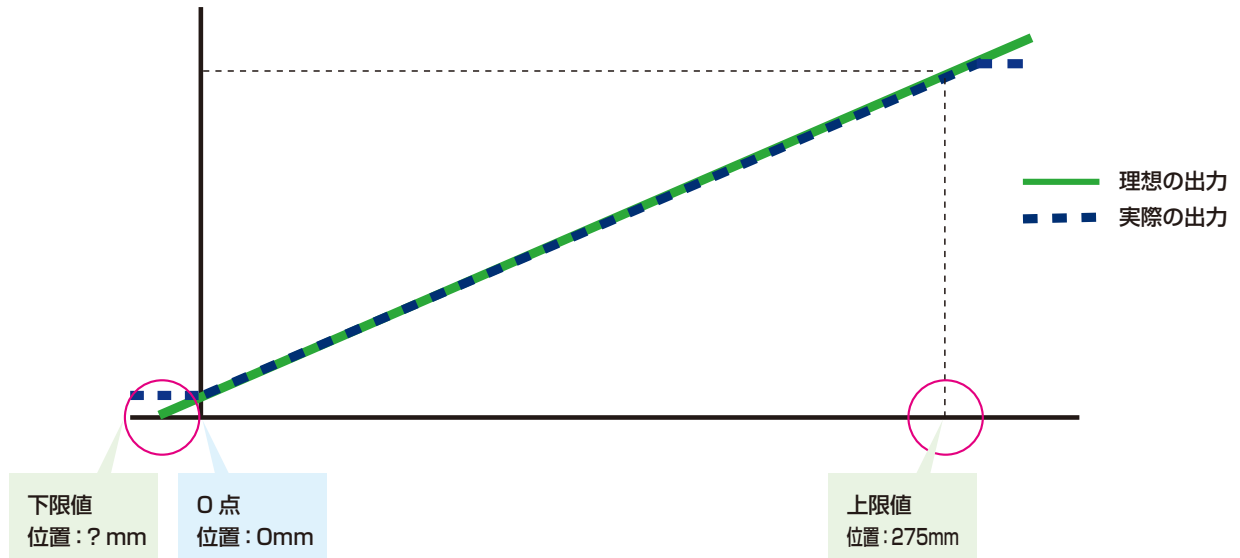
- (7) 小数点位置を決定します。  
「FORM A」が表示されたら⑤で決定する。  
小数点位置を③④を使って選択し、⑤で決定する。



- (8) 「MENU」が表示されたら、①を押して完了します。

## ◆ novotechnik 社製品電圧出力タイプの OV 位置算出方法

novotechnik 社製品の電圧出力は **0.1V ~ 10V** であるため、0V ~ 10V 入力 of 表示器で長さ（角度）表示設定する際は、下記の手順で OV 位置を算出してください。



### ■設定手順■

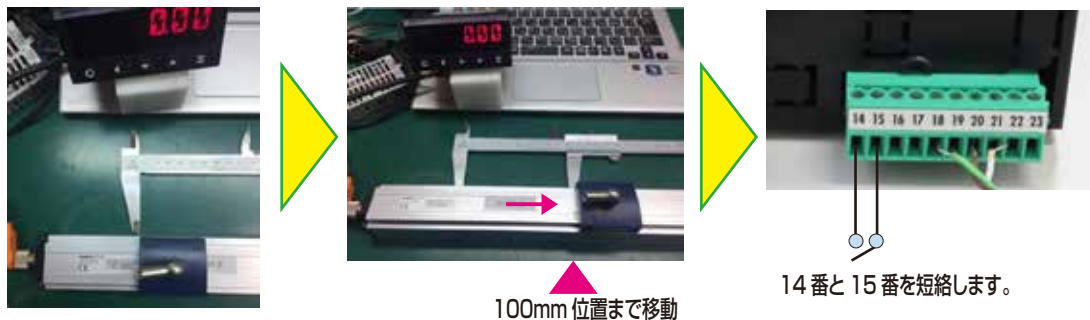
※例：ストローク 0-275mm を長さ表示する場合

- ① 実際の出力から理想の出力の傾きを求めます。  
傾き =  $(10 - 0.1V) / (275 \text{ mm}) = \mathbf{0.036V/mm}$
- ② 理想の出力で 0V の位置を算出します。  
 $0.1V / 0.036V/mm \div = \mathbf{-2.778 \text{ mm}}$
- ③ MAP4000 の下限値（0V 時の値）を **-2.778**、上限値（10V 時の値）を **275** と設定します。
- ④ 原点（0.1V 出力時）では "0", 上限値（10V 出力時）では "275" と表示されます。

## ■ 0 点リセット機能

### ■設定手順■

※例：100mm 位置を 0 点とする場合



- ① 0 点と表示したい位置にポジションマーカーを移動します。
- ② MAP4000 の背面にある端子 14 番と 15 番を短絡します。

※ 0 点をリセットしたい（原点を 0 点としたい）場合

- ① MENU から「RE.CAL」を選択しリセットします。

### ■各種お問い合わせ

株式会社ビー・アンド・プラス  
〒355-0311 埼玉県比企郡小川町高谷 2452-5  
TEL：0493-71-5160  
FAX：0493-81-4771  
Mail：sales@b-plus-kk.jp  
T619401Aj 2019.04.17